

②倉敷の歴史文化を訪ねるみち

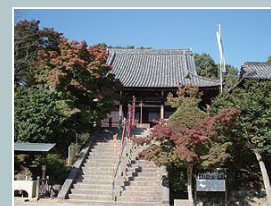


主な見どころ



倉敷美観地区

年間数百万人の観光客が訪れる、県内随一の観光名所。白壁に川辺の柳並木が映える一帯には、大原美術館、日本郷土玩具館など数々の文化スポットが点在している。



藤戸寺

奈良時代に行基菩薩が開基した高野山真言宗の寺院。行基菩薩が仏法を広めるため児島の地に巡錫（じゅんしゃく）した際、藤戸の海より出現した霊験あらたかな観音像を本尊として藤戸寺を創建したといわれている。



熊野神社

本神社は昔から熊野十二社権現として広く知られた大社で、文武天皇の大和元年(701年)3月に紀州熊野本宮を遷座した。本宮に模して社殿を造営し、木見に新宮、山村に那智宮を建て、新熊野三山とした。



五流尊瀧院

修剣道の祖・役小角（えんのおづぬ）の弟子、義学ら5人が熊野権現を勧請して、この地にそれぞれ開いた寺院（尊瀧院、建徳院、伝法院、報恩院、大法院）で尊瀧院はその中心であった。現在は修剣道総本山となっている。

コース案内

| | | | | | | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-----|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| JR倉敷駅 | 1.1km | 倉敷美観地区 | 5.8km | 藤戸寺 | 3.6km | 熊野神社 | 0.2km | 五流尊瀧院 | 1.4km | JR木見駅 |
| | 30分 | | 120分 | | 80分 | | 10分 | | 30分 | |

■1日コース延長12.1km
■時間 4時間 30分